

# 新河岸舟運の地を歩く

歩行距離 約13.2km  
 所要時間 約4時間24分  
 施設の見学時間は含まません

新河岸川の舟運が盛んだっころの、この地域の史跡や廻船問屋、寺院・神社を訪ね、当時を偲ぶコースです。

シーズン：春  
 移動手段：徒歩・バス

### 3 伊勢安・新河岸日枝神社



新河岸川で舟運が盛んだった頃、廻船問屋として財を成しました。現在は建物のみが残り、在りし日を後世に伝えています。

### 2 旭橋



旭橋の付近には新河岸川河岸跡跡があり、川越舟運の中心地として大いに栄えました。現在は、歴史を記述した案内板と石碑が旭橋のたもとに残されています。

### 4 古市場のヒラギ・氷川神社



民家の脇にある巨大なヒラギは、樹齢200年といわれ、市の天然記念物に指定されています。根元には屋敷稲荷が祀られていて、「アタケ稲荷」といわれています。

### 5 養老橋



川越市とふじみ野市を繋ぐ橋で、川越側には古市場河岸跡が、ふじみ野側には福岡河岸記念館があり、舟運を語るうえで、欠かせない場所となっています。

### 6 蓮光寺



室町時代に創建された歴史ある寺院。市の有形文化財に指定されている総門は新河岸川沿いに面して建てられていたが平成9年の河川改修で現在の位置に移築されました。風格が漂っています。

### 8 大杉神社

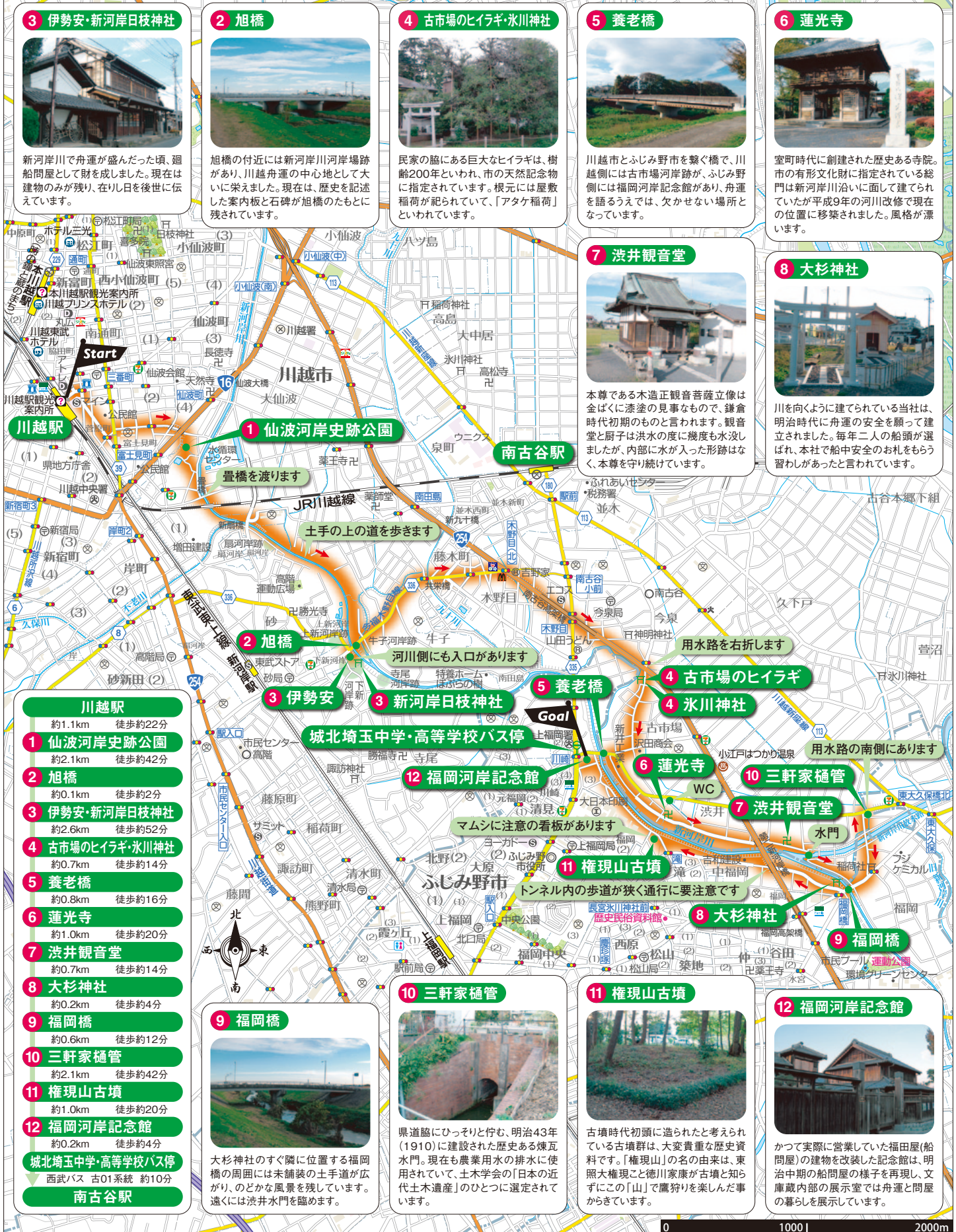


川を向くように建てられている当社は、明治時代に舟運の安全を願って建立されました。毎年二人の船頭が選ばれ、本社で船中安全のお札をもらう習わしがあったと言われています。

### 7 渋井観音堂



本尊である木造正観音菩薩立像は金箔に漆塗の見事なもので、鎌倉時代初期のものと言われます。観音堂と厨子は洪水の度に幾度も水没しましたが、内部に水が入った形跡はなく、本尊を守り続けています。



### 川越駅

- 約1.1km 徒歩約22分
- 1 仙波河岸史跡公園 約2.1km 徒歩約42分
- 2 旭橋 約0.1km 徒歩約2分
- 3 伊勢安・新河岸日枝神社 約2.6km 徒歩約52分
- 4 古市場のヒラギ・氷川神社 約0.7km 徒歩約14分
- 5 養老橋 約0.8km 徒歩約16分
- 6 蓮光寺 約1.0km 徒歩約20分
- 7 渋井観音堂 約0.7km 徒歩約14分
- 8 大杉神社 約0.2km 徒歩約4分
- 9 福岡橋 約0.6km 徒歩約12分
- 10 三軒家樋管 約2.1km 徒歩約42分
- 11 権現山古墳 約1.0km 徒歩約20分
- 12 福岡河岸記念館 約0.2km 徒歩約4分
- 城北埼玉中学・高等学校バス停 西武バス 古01系統 約10分
- 南古谷駅

### 9 福岡橋



大杉神社のすぐ隣に位置する福岡橋の周囲には未舗装の土手道が広がり、のどかな風景を残しています。遠くには渋井水門を臨めます。

### 10 三軒家樋管



県道脇にひっそりと佇む、明治43年(1910)に建設された歴史ある煉瓦水門。現在も農業用水の排水に使用されていて、土木学会の「日本の近代土木遺産」のひとつに選定されています。

### 11 権現山古墳



古墳時代初頭に造られたと考えられている古墳群は、大変貴重な歴史資料です。「権現山」の名の由来は、東照大権現こと徳川家康が古墳と知らずにこの「山」で鷹狩りを楽しんだことからきています。

### 12 福岡河岸記念館



かつて実際に営業していた福田屋(船問屋)の建物を改装した記念館は、明治中期の船問屋の様子を再現し、文庫庫内部の展示室では舟運と問屋の暮らしを展示しています。

南部エリアコース